

## 図書館司書

人間 比較文化	生物資源 生物環境 生命化学	機械情報 ソフトウェア マネジメント	国経	教育 乳幼児	PA MA VA	LA	観光
------------	----------------------	--------------------------	----	-----------	----------------	----	----

図書館司書とは、公共図書館において、図書館資料を収集・組織・蓄積し、利用者の情報・資料への要求に対して図書館サービスを提供する職務に従事する専門的職員です。図書館法施行規則に定められた科目を、下記の方法により修得することによって、司書となる資格が与えられます。これらの科目を履修することにより、公共図書館のみならず、大学図書館の専門的職員として図書館サービスに従事する場合に必要な知識・技能の修得にもつながります。

図書館法施行規則に定める科目			本学で開設する科目		修得単位	備考
科目	単位	科目	単位			
必修科目	生涯学習概論	2	生涯学習概論	2	22	
	図書館概論	2	図書館概論	2		
	図書館情報技術論	2	図書館情報技術論	2		
	図書館制度・経営論	2	図書館制度・経営論	2		
	図書館サービス概論	2	図書館サービス概論	2		
	情報サービス論	2	情報サービス論	2		
	児童サービス論	2	児童サービス論	2		
	情報サービス演習	2	情報サービス演習A	1		
			情報サービス演習B	1		
	図書館情報資源概論	2	図書館情報資源概論	2		
	情報資源組織論	2	情報資源組織論	2		
	情報資源組織演習	2	情報資源組織演習A	1		
			情報資源組織演習B	1		
選択科目	図書館基礎特論	1	—	—	2科目以上 修得のこと	
	図書館サービス特論	1	—	—		
	図書館情報資源特論	1	図書館情報資源特論	1		
	図書・図書館史	1	図書・図書館史	1		
	図書館施設論	1	図書館施設論	1		
	図書館総合演習	1	—	—		
	図書館実習	1	—	—		
資格取得に必要な単位数				24		

## 受講資格

第4セメスター終了時まで、以下の条件を満たしていることとします。

- ① 累積GPAが2.00以上であること
- ② 実用英語技能検定準2級もしくは、TOEIC370点、TOEFL (iBT) 24点以上の資格を取得していること
- ③ 日本語検定3級、日本漢字能力検定準2級、語彙・読解力検定2級のいずれかを取得していること
- ④ 実用数学技能検定準2級を取得していること

\*ただし、実用数学技能検定準2級に関しては、ICTプロフィシエンシー検定3級（旧名称：パソコン検定）の取得または情報検索基礎能力試験の合格をもって替えることができる。

## 「司書資格取得証書」の取得申請について

- (1) 受講に関するガイダンス

第2・3セメスターに実施します。受講希望者は必ず出席しなければなりません。

- (2) 申請料は、申請者に対して請求するものとし、下記のとおりとします。

申請料は、申請手続を行った翌セメスターに保証人宛に送付される納入書によって、所定の納入手続を完了するものとし、

申請料 5,000円（申請料は経済情勢の変動等により改定されることがあります）。

- (3) 申請書の受理後判定審査し、合格すれば「司書資格取得証書」の授与となります。
- (4) 審査判定の結果、授与不可となったり、その他いかなる理由があっても、いったん納入した申請料は、返金しません。
- (5) 手続き等に関する各事項は、そのつど掲示により連絡します。